

# 宿泊施設で「創エネ」

## シェアでんき 太陽光や蓄電池

大 洗

太陽光発電を初期費用無料<sup>※</sup>で設置して電気代を手頃<sup>※</sup>に提供する「シェアでんき」の事業者、シェアリンクエネルギー（東京）は、大洗町磯浜町に12月開業する宿泊施設「波と月」に電気の提供を始めた。太陽光発電

システムのほか蓄電池や給湯器も併せて設置。自らエネルギーをつくって、使う「創エネ」を実践し、エネルギーの地産地消を後押しする。

設置した太陽光発電システムは出力9・84<sup>キワツ</sup>、蓄電池は6・3<sup>キワツ</sup>時、給湯器は460<sup>リットル</sup>の設備。初期費用は無料で、1<sup>キワツ</sup>時当たり22円からで電気を利用。15年経過後、システムは利用者<sup>※</sup>に無償譲渡される仕組み。自ら

シェアでんきが提供される宿泊施設「波と月」のイメージ

発電し、施設の電気消費に使うことができる。自家消費率を高める実証実験も行う。

同社は2018年から住宅向け太陽光発電機器を提供し、今年10月には契約申込件数1万6千件に達した。今年2月には事業者向けの「シェアでんきフオー・ビス」も提供している。

「波と月」は元酒屋の古民家をリノベーションし、元からある素材や雰囲気を残しつつ、トイレや風呂など設備は新しくして利便性にも配慮。宿泊客以外も利用できる町中華をアレンジした料理や酒をメニューにそろえる飲食スペース「Neo中華くらげ」やテント形サウナを備える。